

確定申告が変わる!?

しっかり対策

民商で!

コロナ禍で売上が激減、消費税10%で負担増…中小業者は大打撃です。
そんな中、確定申告がやってきます。税金・商売で困ったら、民商へぜひご相談を。

今年の申告 3つのチェックポイント!

1 控除計算が変わる

今年の申告は控除計算が大きく変わります。お間違いなく!

基礎控除 : 38万円→48万円

公的年金等控除 : 一律10万円↓

ひとり親控除 : 35万円 (新設)
など

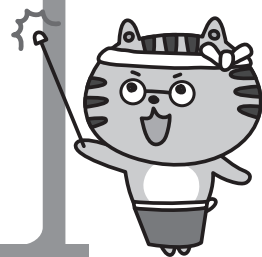
2 給付金は課税対象

事業者向けの給付金は課税対象です (消費税は不課税)。

3 消費税10%が通年に

いよいよ消費税10%が通年に。昨年よりも税負担が大幅アップ。

変更点を
逃さずチェック!



記帳
決算

記帳で商売を守ろう

民商で自分に合った記帳のやり方を見つけましょう。個人・法人・青色申告…どなたにも好評です。

民商で3つの記帳パワーアップ

- ①領収書整理からパソコン記帳までOK。
- ②経費の見直し、資金ぐりなど経営に役立つ。
- ③税金の仕組みが分かり、権利も学べる。



地域に根づいて70年の実績

0120-22-0000

民商おおさか



税務署は相談に乗ってくれない?!

税務署は今年も申告の相談体制を縮小します。「コロナの感染対策」を口実に、相談を予約制に。「それがイヤなら」とオンライン申告へと誘導しています。税務署よりもお近くの民商へ。



「無申告」への税務調査が急増中!

●商売に役立つ情報がいっぱい「全国商工新聞」月500円